

目周囲の腫脹と落屑を経て瞼の乾燥と突っ張りが消失した成人アトピーの経過 (68 歳 女性)

症例 ID：001-60-SK2 | 記録日：2016 年 1 月 8 日

1. 診断・治療前経過

瞼のかゆみに対し、近医で外用薬を使用しては再燃する状態を繰り返していました。2013 年 8 月に治療を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	瞼に外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	2013 年 8 月頃です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2013 年 8 月	治療開始	煎じ薬と外用処置を開始しました。
治療経過中	症状の強い時期	目周囲が赤く腫れて開けにくくなり、瞼の乾燥、突っ張り、落屑が続きました。
同時期	症状拡大	額の小さな丘疹や目周囲の小さな隆起もみられました。
記録時点	経過中	瞼の乾燥と突っ張りはみられなくなりました。

4. ピーク時期

ピークは、目周囲が赤く腫れて目を開けにくくなり、瞼の落屑と強いかゆみで睡眠が浅くなった時期です。

5. 困りごと

- 顔貌が大きく変化し、目を開けにくい時期がありました。
- かゆみにより睡眠が浅い日が続きました。

6. 経過のまとめ

治療経過中に目周囲の腫れと落屑は軽減し、記録時点では瞼の乾燥と突っ張りがみられなくなりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。